

**携帯電話等エリア整備事業基地局建設工事特記仕様書**

**I. 工事概要**

1. 工事場所： 京丹波町上栗野フケ4 3
2. 建物概要： 携帯電話等エリア整備のための基地局用鉄塔を建築する。
3. 工事種目： A. 建築工事 一式  
B. 電気設備工事 一式
4. 施工期間： 契約日から平成2 5年3月2 2日

**II. 建築工事仕様**

図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）最新版」（以下「標仕」という。）による。

2. 特記仕様

- (1) 項目は、番号に○印のついたものを適用する。
- (2) 特記事項は、◎印のついたものを適用する。  
○印のつかない場合は、※印のついたものを適用する。  
◎印と※印のついた場合は、共に適用する。
- (3) 特記事項に記載の( )内表示番号は、標準工事共通仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。  
また、[ ]内表示番号は、標仕別図 各部配筋の当該項目、当該図又は当該表を示す。

**III. 工事設計書**

本仕様書、図面等を検討し、疑義を生じた時は、工事着工前に監督員と協議の上、決定するものとする。  
仕様書、図面、設計書等に明示なき事項であっても機能上当然必要と認められる事項については、請負者において充足するものとする。

章	項目	特記事項
一般共通事項	1 ① 適用基準等	● 建築工事標準詳細図 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修(平成17年版) ● 建築工事管理指針(上・下) 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修(平成19年版) ● 土木部建築工事監督及び検査必修 ● 建築及び設備工事監督・検査事務処理様式集
	2 工事実績情報の登録	※適用する (1.1.4)
	3 発生材の処理等	・ 府内処分場にて処理する。(安定5品目) 半径( ) km以内(安定5品目: がれき類、ガラスくず及び陶磁器くず、廃? びん類、金属くず類、ゴムくず) ・ 引渡しを要するもの( ) (1.3.8) ・ 特別管理産業廃棄物( ) 処理方法( ) ・ 現場において再利用を図るもの( ) ・ 再生資源化を図るもの(県内処理) ・ コンクリート塊 ・ アスファルトコンクリート塊 ・ 建設発生木材 ・ 再生資源化を図るもの ・ 金属類 ・ 積質塩化ビニル管類 ※再生資源利用(促進)計画(実施)書を提出する。 (建設副産物対策近畿地方連絡協議会)
	4 電気保安技術者	※適用する (1.3.3)
	5 施工条件	※現場説明書による (1.3.5)
	6 建築材料等	本工事に使用する材料のうち、特定のものが特記された場合には、設計図書に規定するもの又はこれらと同等のものとする。但し、同等のものとする場合は、監督職員の承諾を受ける。 なお、「評価名簿による」と特記されたものについては、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「建築材料・設備機材等品質性能評価事業建築材料等評価名簿(最新版)」による。 ※ホルムアルデヒド放散等級F☆☆☆☆の規格に適合するものを使用する。 ※7t7f7' t' d' 及び7f7' t' d' が発散しないか、発散が少ないものを使用する。 ※トルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ないものを使用する。
	7 特別な材料の工法	標準仕様書に記載されていない特別な材料の工法は、材料製造所の指定する工法とする。
	8 技能士	(1.5.2)

技能検定の職種	作業の種別
鉄筋工事(・鉄筋施工)	・全て
コンクリート工事(・左官・型枠施工)	・全て
鉄骨工事(・とび)	・全て
ブロック・ALCN' 鉄工事・PCクレーン架設工事(・ブロック建築・ALCN' 鉄施工・クレーン架設施工)	・全て
防水工事(・防水施工)	・全て
石工事(・石材施工)	・全て
タイル工事(・タイル張り)	・全て
木工事(・建築大工)	・全て
屋根及びとい工事(・建築板金・スレート施工・かわらぶき)	・全て
金属工事(・内装仕上げ施工(鋼製下地))	・全て
左官工事(・左官)	・全て
建具工事(・サッシ施工・ガラス施工)	・全て
塗装工事(・塗装)	・全て

9 化学物質の濃度測定

10 完成時の提出図書

11 完成図

12 工事写真・完成写真

13 設備工事との取合い

14 設計G L

15 六価クロム溶出試験等

16 環境への配慮

17 施工について

内装工事(・全て)  
(・内装仕上げ施工(床、天井仕上げ等)・表装)  
補装工事(・造園) (・全て)

※室内空气中の化学物質については、「学校環境衛生の基準」に基づく濃度以下にすること。(1.5.9)  
環境測定の判定指針値は次による。(室温2 5℃に換算すること。)  
ホルムアルデヒド: 0.08ppm エチルベンゼン: 0.88ppm  
トルエン: 0.07ppm キシレン: 0.20ppm  
スチレン: 0.05ppm パラジクロロベンゼン: 0.04ppm  
・竣工引渡前に室内空气中化学物質濃度の測定検査を行う。

測定対象室	測定箇所数			

・完成図(施工図及び施工計画書を除く) (1.7.1)(1.7.3)  
・完成図CADデータ(MO又はCD-R等)  
・施工図、施工計画書  
・保全に関する資料(提出部数 1部 (部))  
・工事写真、各種承認図、保証書等

種類、記入内容 (1.7.2)(表1.7.1)  
※下記による ・標準仕様書 表1.7.1による  
完成図の作成方法、原因のサイズ  
※請負者に於いて設計図に基づき全ての図面を完成図として作成(設計図第2原図訂正可)し、糊張製本図面 2部提出する。  
※完成図は、原則として黒文字製本とし、表紙の書き方は現場監督員の指示とする。

※工事写真 (1.2.4)  
※完成写真 下表による。

分類・規格	撮影枚数	原版の大きさ(mm)	その他	
○カラーサービス判	・0	・6	・9	・24×36以上
・カラーキャビネ判	監督員指示による	・100×125以上		
・カラーライド	・0	・10	・20	・24×36以上
・カラーバネ判半切	・0	・1	・2	・100×125以上
・モノカラーキャビネ判	・1		同上	

(ただし、上記写真は、アルバム製本とする。)  
・完成写真として、全紙パネルを 部提出する。  
・完成写真撮影業者(完成写真撮影場所は監督員の指示による。)  
・監督員の承諾する撮影業者

施工範囲  
・ 図示した貫通孔・開口部の型枠及びそれらの補強  
・ 図示した壁・天井の仕上材、下地材の切込み及び下地材の補強  
・ 駆動装置が電動による建具類の2次側配線及び操作スイッチ  
・ 自動閉鎖装置取付の箇所の切り込み及び補強

施工図  
設備機器の位置、取り合い等が検討できる施工図を提出して監督員の承諾を受ける。

・ 図示

※六価クロム溶出試験(及びタンクリーチング試験)  
本工事は「六価クロム溶出試験(及びタンクリーチング試験)」の対象工事であり、下記に示す工程についての六価クロム溶出試験(及びタンクリーチング試験)を実施し、試験結果(計量証明書)を提出する。  
なお、試験方法は、セメント及びセメント系固化材を使用した改良土等の六価クロム溶出試験要領による。  
六価クロム溶出試験対象工種名及び検体数 柱状地盤改良工事  
工 法 : 配合設計段階 検体、施工後段階 検体  
工 法 : 配合設計段階 検体、施工後段階 検体  
合計 検体  
タンクリーチング試験対象工種名及び検体数  
工 法 : 検体  
工 法 : 検体  
合計 検体

ホルムアルデヒドの発散量が「規制対象外」に該当する材料とは以下のものとする。  
1) J I S及びJ A SのF☆☆☆☆規格品 [1.4.1]  
2) 建築基準法施工令第2 0条の第4項による国土交通大臣認定品  
3) 下記表示のあるJ A S規格品  
a. 非ホルムアルデヒド系接着剤使用  
b. 接着剤等不使用  
c. 非A777' t' d' 系接着剤及びA777' t' d' を放散しない材料使用  
d. ホルムアルデヒドを放散しない塗料等使用  
e. 非A777' t' d' 系接着剤及びA777' t' d' を放散しない塗料使用  
f. 非A777' t' d' 系接着剤及びA777' t' d' を放散しない塗料等使用

ホルムアルデヒドの発散量が「第三种」に該当する材料とは以下のものとする。  
1) J I S及びJ A SのF☆☆☆☆規格品  
2) 建築基準法施工令第2 0条の第3項による国土交通大臣認定品  
3) 旧J I SのE o規格品  
4) 旧J A SのF o o規格品

アスベスト含有建材  
本工事に使用する材料については、標準仕様書1.3.7(j)に準じて、化学物質等安全データシート(MSDS)等により確認を行い、アスベスト含有建材を使用しない。

施工業者は事前にNTTドコモと十分協議を行い、施工する事。

2 仮設工事

1 足場その他

2 監督職員事務所

3 監督職員事務所の備品

4 仮囲い

3 土工事

4 地業工事

1 既製コンクリート杭地業

2 鋼杭地業

内部足場 [2.2.4]  
※きやつ、足場板等

外部足場 [2.2.1][表2.2.1]  
種類 ※A種 ・B種 ・C種 ・D種  
\*枠組足場を設ける場合は、「手すり先行工法に関するガイドライン(厚生労働省平成15年4月策定)」により、設置については同ガイドラインに基づく働きやすい安心感のある足場とし、二段手すりと幅木の機能を有する部材があらかじめ備えられた手すり先行専用足場とするか、または改善措置機材を用いて手すり先行専用足場型と同様の機能を確保するものである。

保護シートによる養生 ・養生シート(防炎1類) [2.2.1]  
・朝顔養生

・設ける (2.3.1)  
位置 ・既存建物内の一部を使用する  
・構内に新設する  
規模 ・10m程度 ・20m程度 ・30m程度 ・ m程度

部 位	仕 様
床	・合板張り又はビニル床シート張り
内壁・天井	・合板張り又は石膏ボード張り+塗装
屋 根	・塗装溶融亜鉛メッキ鋼板張り又は鉄板張り+塗装

備品の種類 (2.3.1)

備品の種類	機、椅子	書 棚	黒 板	製 図 板	掛 時 計
数 量	組	台	個	台	個

備品の種類	温 度 計	ゴ ム 靴	雨 が つ ぱ	保 護 帽	懐 中 電 灯
数 量	個	足	着	個	個

備品の種類	加入電話機	衣 類 用	冷 暖 房 機 器	消 火 器	湯 沸 器
数 量	台	人	台	個	台

備品の種類	掃 除 具	パ ソ ン	周 辺 機 器
数 量	個	台	台

・設ける  
・ガードフェンス(1,810×1,800)  
・スチールベース

種類 ・A種 ○B種 ・C種 ・D種 (3.2.3)(表3.2.7)  
C種の場合(建設発生土発生量 m<sup>3</sup> 発生場所)

※横外撤出適切処理  
○構内指示場所に敷き均し  
・構内指示場所にたい積  
・構外指定場所に処分(撤出調書等を提出する)  
受け入れ施設名  
受け入れ場所  
仮置場所

図示(図面番号)

材料 (4.3.2)(4.3.6)(表4.3.1)

種類、規格	鉄筋コクリートくい (JIS A 5372)	プレキャストコクリートくい (JIS A 5373)
曲げ強度による	・1種 ・2種A	・A種 ・B種
区分	・2種B ・2種C	・C種
寸法	長さ	
	断面寸法	
継手の箇所数		
杭先端部の形状	・開放形 ・閉そく平たん形 ・半開放形 ・閉そく凹形	
杭の継手の工法	・アーク溶接継手 ・無溶接継手	
杭頭の切断方法	・行わない ・クレーン吊り上げ方式 ・外圧方式 (4.3.7)	
工法	(4.3.3)(4.3.4)(4.3.5)	
・打込み工法 設計支持力 掘削深さ及び径(プレローリングと打撃を併用する場合) 推定支持力の算定方法 ※標仕4. 3. 1式による		
・セメントミルク工法 支持地盤 図示(図面番号) 支持地盤への掘削深さ 共仕4. 3. 4(f)(1)による		
・特定埋込杭工法 支持地盤 図示(図面番号)		

材料 (4.4.2)(4.4.4)(表4.4.1)(表4.4.2)

種類の記号	鋼管杭	H型钢鋼
寸法	・SKK400 ・SKK490	・SHK400 ・SHK400M ・SHK490M
寸法	・図示(図面番号)	・図示(図面番号)
先端部形状	・開放形	
先端部補強	・標仕4.4.4及び標仕表4.4.2による	
継手の形状	・JIS A 5525による	

3 場所打ちコンクリート杭地業

4 試験杭(試験堀)

5 杭及び地盤の載荷試験

6 割栗地業

7 捨てコンクリート地業

工法 (4.3.3)(4.3.5)

・打込み工法  
杭の設計支持力  
施工法の種類  
掘削深さ及び径(プレローリングと打撃を併用する場合)

・特定埋込杭工法  
支持地盤 ・ 図示(図面番号)

溶接部の確認  
・標仕7. 6. 1 0による  
杭頭処理

材料	規格	種 別	径
・ JIS G 3112		・ SR235 ・ SR295 ・ SD295A ・ SD10 ・ SD13 ・ SD16 ・ SD295B ・ SD345 ・ SD19 ・ SD22 ・ SD25 ・ SD29 ・ SD32	
・ JIS G 3117		・ SDR295 ・ SDR345 ・ SDR395	
・ 建築基準法第3 7条の規定に基づき認定を受けた鉄筋			
帯筋 標仕別図【各部配筋】2.2【帯筋】(B)(3)④丸形(φ)による (4.5.3)			
鉄筋がごの補強 ・ 標仕4. 5. 3(a)(2)(Ⅲ)による			
かぶり厚さ(mm) ・ 最小1 0 0 コンクリート セメントの種類 ・ 高炉セメントB種 設計基準強度 種別 ・ A種 ・ B種			(4.5.3)
掘削工法 (4.5.4)(4.5.5) ・アースドリル工法(安定液 ・ 使用する ・ 使用しない) ・リバース工法 ・オールケーシング工法(孔内の水張り ・ 行う ・ 行わない) ・場所打ち鋼管コンクリート杭工法( ) ・拡底杭工法( )			(4.5.4)(4.5.5)
支持地盤 ・ 図示(図面番号) 孔壁確認 ・ 超音波測定器 ・ 目視 (4.5.4)(4.5.5)			(4.5.4)(4.5.5)
位置及び本数 ・ 最初の1本 図示(図面番号) (4.2.2)			(4.2.2)
杭の種類 ・ 本杭と同じ 杭の寸法 長さ 断面寸法 ・ 本杭と同じ			(4.2.2)
杭の工法 (4.3.3)(4.3.4)(4.3.5)(4.4.3)(4.5.4) ・打込み工法 推定支持力の算定方法 ・ 標仕4. 3. 1式による			(4.3.3)(4.3.4)(4.3.5)(4.4.3)(4.5.4)
・セメントミルク工法 支持地盤への掘削深さ ・ 標仕4. 3. 4(f)(1)による			(4.3.3)(4.3.4)(4.3.5)(4.4.3)(4.5.4)
・特定埋込杭工法 ・アースドリル工法、リバース工法及びオールケーシング工法 孔壁確認 ・ 超音波測定器 ・ 目視			(4.3.3)(4.3.4)(4.3.5)(4.4.3)(4.5.4)
割栗地業に使用する材料 (4.6.3) ※再生クラッシャーラン 割栗地業の厚さ(mm) ○1 5 0			(4.6.3)
厚さ(mm) ※5 0 (4.6.4)			(4.6.4)

試験方法等は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「敷地調査共通仕様書」による。	載荷試験	位置	載荷荷重
・杭	・鉛直載荷試験 ・水平載荷試験	※図示(図面番号)	
・地盤	※平板載荷試験	※図示(図面番号)	

工事名称 携帯電話等エリア整備事業基地局建設工事

図面名称 特記仕様書(1)上栗野 N o . 24-A65K

DATE H 2 4 ・ 1 1 ・ 6 CHECK

京丹波町

4 地業工事	8 床下防湿層	防湿層の材料及び施工範囲 (4.6.6)
	9 地盤改良工事	・セメント系固化材 100kg/m <sup>3</sup> 混入 図示 (図面番号)

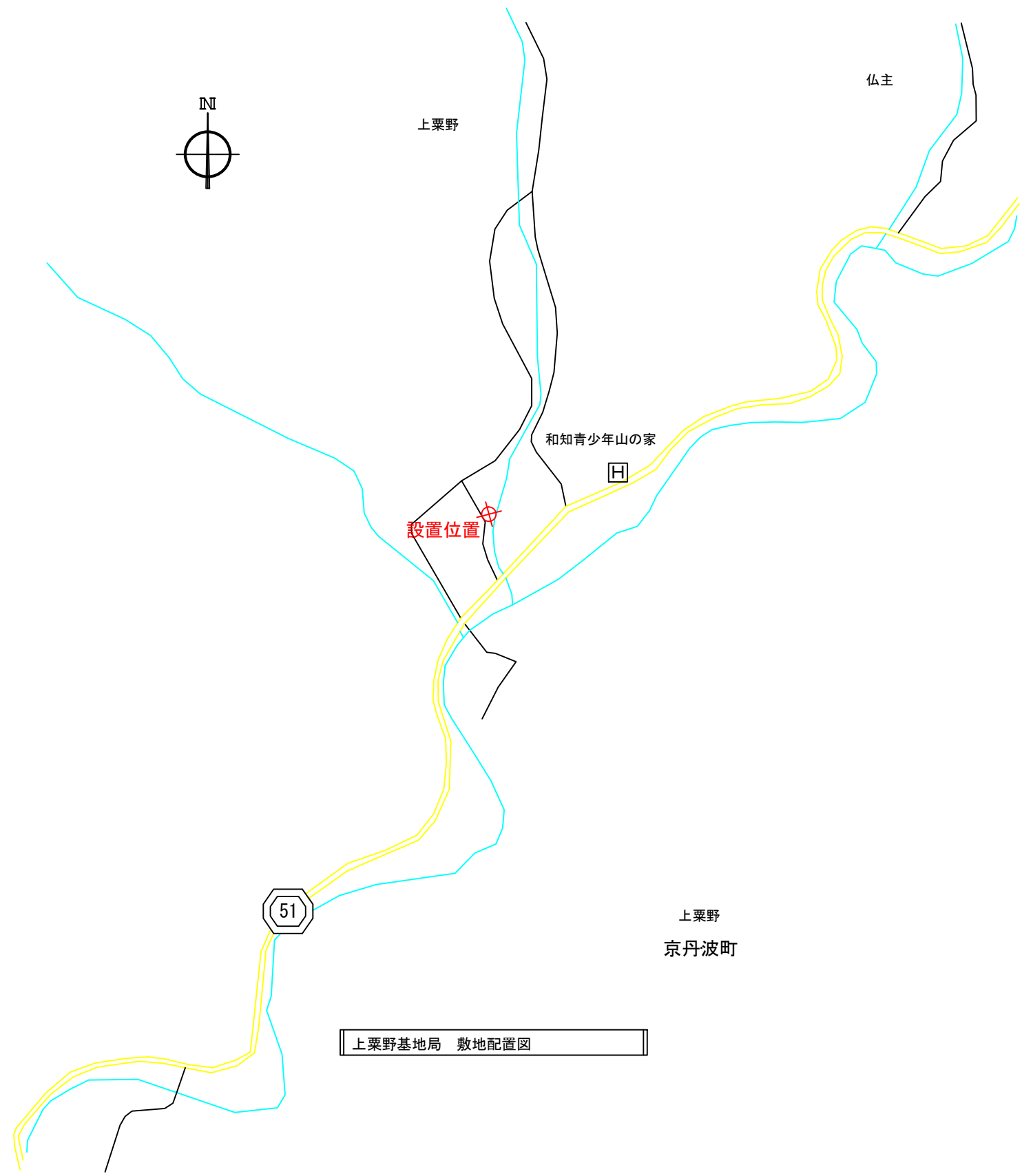
5 コンクリート工事	① コンクリートの強度	<p>●普通コンクリート (6.1.4)</p> <table border="1"> <tr> <th>設計基準強度F<sub>c</sub> (N/mm<sup>2</sup>)</th> <th>適用範囲</th> </tr> <tr> <td>・24</td> <td></td> </tr> <tr> <td>●21</td> <td>基礎</td> </tr> <tr> <td>・18</td> <td></td> </tr> </table> <p>・軽量コンクリートの設計基準強度 (6.1.4)</p> <table border="1"> <tr> <th>設計基準強度F<sub>c</sub> (N/mm<sup>2</sup>)</th> <th>適用範囲</th> </tr> <tr> <td>・21</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・18</td> <td></td> </tr> </table>	設計基準強度F <sub>c</sub> (N/mm <sup>2</sup> )	適用範囲	・24		●21	基礎	・18		設計基準強度F <sub>c</sub> (N/mm <sup>2</sup> )	適用範囲	・21		・18	
	設計基準強度F <sub>c</sub> (N/mm <sup>2</sup> )	適用範囲														
	・24															
	●21	基礎														
	・18															
	設計基準強度F <sub>c</sub> (N/mm <sup>2</sup> )	適用範囲														
	・21															
	・18															
	② びいまいコンクリートの種類	※Ⅰ類・Ⅱ類 (6.1.5)(表6.1.1)(6.4.1)(6.4.2)														
	③ 気乾単位容積質量	普通コンクリートの気乾単位容積質量 (t/m <sup>3</sup> ) ※2.3程度 (6.2.2)														
④ スランプ	所要のスランプ値 (6.2.3)(表6.2.1)	打込み箇所	所要スランプ (cm)	基礎、基礎梁、土間コンクリート	※15又は18	柱、梁、スラブ、壁	※18	外構雑工作物	※15							
打込み箇所	所要スランプ (cm)															
基礎、基礎梁、土間コンクリート	※15又は18															
柱、梁、スラブ、壁	※18															
外構雑工作物	※15															
⑤ 材料及び調合の条件	所要空気量 ※4.5% (6.2.4) 塩化物量(塩化物イオン換算) ※0.30kg/m <sup>3</sup> 以下 アルカリ総量 ※3.0kg/m <sup>3</sup> 以下															
⑥ セメントの種類	セメントの種類 (6.3.2)(表6.3.1)(6.13.2)(6.16.2) ※普通ポルトランドセメント又は混合セメントのA種 上記の普通ポルトランドセメントは、JIS R 5210(※「ポルトランドセメント」)に示された規定の他、次の規定に適合するものとする。 水和熱：7日目で352J/g以下かつ28日目で402J/g以下 ・高炉セメントのB種															
⑦ 骨材	品質 (6.3.3) ・砂利及び砂のアルカリシリカ反応性による区分 (JIS A 5308) ※A - B ・碎石及び砕砂のアルカリシリカ反応性による区分 (JIS A 5005) ※A - B ・フローカスラグ細骨材及び銅スラグ細骨材のアルカリシリカ反応性による区分 ※A - B 細骨材の塩分含有量 ※0.04%以下															
⑧ 混和材料	混和材料の種類 (6.3.5) ※混和剤 ※A E剤、A E減水剤又は高性能A E減水剤 (JIS A 6204) ・混和材 ・フライアッシュⅠ種又はⅡ種 (JIS A 6201) ・高炉スラグ微粉末 (JIS A 6206) ・膨張材 (JIS A 6202)															
9 軽量コンクリート	混和材料の使用量 (6.4.8) ※標仕6.4.8(a)(b)(c)(d)による ・監督員の承諾する量による															
10 寒中コンクリート	適用箇所 図示 (6.1.3) 寒中コンクリートの適用期間 (6.12.1) 強度管理の材令 (6.12.3) ・標仕6.12.3(c)(1)による 初期養生を行う期間 (6.12.5) ・標仕6.12.5(b)(1)による															
11 マスコンクリート	適用箇所 図示 (図面番号) (6.1.3) セメントの種類 (6.13.2) ・高炉セメントB種 ・普通ポルトランドセメントにJIS A 6206によるコンクリート用高炉スラグ微粉末の4000を混合したもの 混和剤 (6.13.2) ・A E減水剤遅延形又は減水剤遅延形 (JIS A 6204) 混和材 (6.13.2) ・コンクリート用高炉スラグ微粉末の4000 スランプ (cm) (6.13.3) ・15															

12 無筋コンクリート	品質、適用基準等 (6.14.1)(6.14.2)(6.14.3) 設計基準強度(N/mm <sup>2</sup> ) スランプ (cm) 粗骨材の最大寸法 適用箇所 ・18 ・15又は18 ・標仕6.14.2(a)による ※標仕6.14.1(c)(1) ※標仕6.14.1(c)(2) ※標仕6.14.1(c)(3) ※標仕6.14.1(c)(4) ※標仕6.14.1(c)(5)
13 高い強度のコンクリート	適用箇所 図示 (図面番号) (6.1.3) 設計基準強度(N/mm <sup>2</sup> ) (6.15.1) 混和材料 (6.15.3) ・A E減水剤、高性能A E減水剤標準形又は遅延形 (JIS A 6204)
14 高炉セメントB種を用いる普通コンクリート	型枠の存置期間 (6.15.8)(6.9.5)(表6.9.2)(表6.9.3) ・標仕6.9.5による
15 流動化コンクリート	適用箇所 図示 (図面番号) (6.1.3)(6.17.1)
16 特殊なコンクリート	適用箇所等 * 図示 (図面番号) (6.1.3)
⑬ コンクリートの仕上げ	部材の位置及び断面寸法の許容差 (6.2.5)(表6.2.2) ※標仕表6.2.2による ・許容差 適用箇所 仕上がり面の平たんさ (6.2.5)(表6.2.4) ※標仕表6.2.4による ・平たんさの程度 適用箇所
18 打継ぎ目地及びひび割れ誘発目地	打継ぎ目地の寸法 (6.6.3) ・標仕9.6.3(a)(1)による ひび割れ誘発目地 (6.9.2) 位置 図示 (図面番号) 形状及び寸法 標仕9.6.3(a)(1)による
19 打放し仕上げの種類	打放し仕上げの種類 (6.2.5)(6.9.3) ※合板せき板を用いる場合 種類 せき板 施工箇所 ・A種 ※標仕6.9.3(b)(1) ・ ・B種 ※標仕6.9.3(b)(2) ・ 臥梁、巾木 ・C種 ※標仕6.9.3(b)(2) ・ ・合板せき板を用いない場合 せき板の種類 コンクリートの仕上がり面の補修 ※標仕6.2.5(b)(1)(2)による
⑭ せき板の材料	外部に面するコンクリートの打放し仕上げ (仕上げ塗材、吹付け又は塗装材の仕上げを行う場合を含む) の打増し厚さ (mm) (6.9.2) ※20 ※合板せき板 (6.9.3) せき板の規模 厚さ(mm) 塗装 ・標仕6.9.3(b)(1) ※12 ・ ・無 ・有 ・標仕6.9.3(b)(2) ※12 ・ ※無 ・有 ・断熱材を兼用した型枠材 ※使用する 適用箇所 (6.9.3) ・MCR工法用シート ※使用する 適用箇所 (6.9.3) ・円形型枠 ・寸法 ・適用箇所 ・メッシュ型枠 メッシュ材質 機用パイプ材質 適用箇所 ※鋼板 JIS G 3302 ※JIS G 8305 ・地中梁側面 板厚0.5mm 直径25mm以上 ・フーチング側面 めつき80kg/m <sup>2</sup> 厚さ1.2mm以上 ・見掛けで仕上げのない部分は除く ※組立て機用パイプの立て込み間隔は300mm以下とする。 ※組立てパイプは製造所の施工要領書に従う。 ※機用パイプの存置期間は標仕6.9.5により、型枠用メッシュは取り外さない。 ※スリーブ(配管用等) (6.9.3)(表6.9.1) ・標仕6.9.3(i)(1),(2)(I)(II)(III)(IV)及び標仕表6.9.1による ・床型枠用鋼製デッキプレート (6.9.3)
20	使用箇所 厚さ (mm) 備考

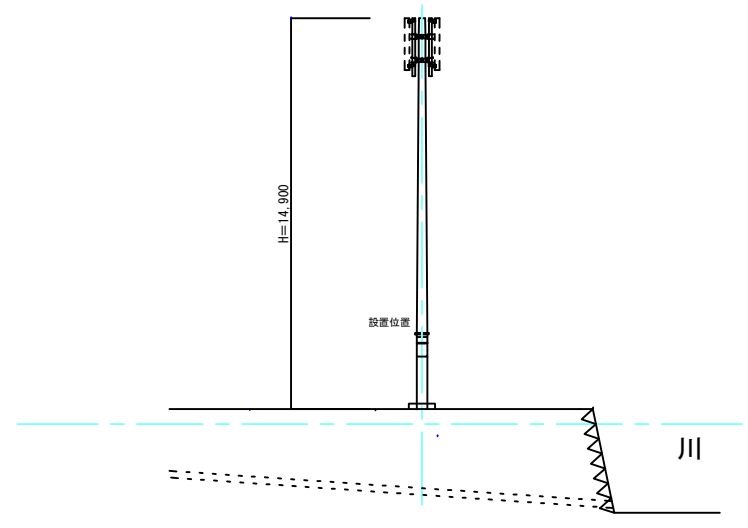
7 左官工事	1 既製目地材	※適用する (形状) (15.2.2)																																																																																																																																																																																																																																																		
	2 モルタル塗り	床の目地 (15.2.5) ・設ける (目地工法 ※標仕15.2.5(b)(3)による)																																																																																																																																																																																																																																																		
	⑯ 床コンクリート直直し仕上げ	塗物、敷物、張物等の下地への適用 (15.3.1) ※適用する (15.4.2)(15.4.3)(表15.4.1)																																																																																																																																																																																																																																																		
	4 珪藻土リツグ材塗り	種類、仕上げの形状、工法 (15.5.2)(表15.5.1)	種類	呼び名	仕上げの形状	工法	備考	・薄付け仕上塗材	・外装薄塗材S1	・砂壁状	吹付け		・ゆず肌状	ローラー		・可とう系外装薄塗材S1		・砂壁状	吹付け		・ゆず肌状	ローラー		・外装薄塗材E		・砂壁状	吹付け		・ゆず肌状	ローラー		・可とう系外装薄塗材E		・砂壁状	吹付け		・ゆず肌状	ローラー		・防水系外装薄塗材E		・砂壁状	ローラー	増塗材 ・適用する	・ゆず肌状	ローラー		・外装薄塗材S		・砂壁状	吹付け		・ゆず肌状	ローラー		・内装薄塗材C		・平たん状	こて		・凸凹状	ローラー		・内装薄塗材L		・砂壁状	吹付け		・ゆず肌状	ローラー		・内装薄塗材S1		・砂壁状	吹付け		・ゆず肌状	ローラー		・内装薄塗材E		・平たん状	こて		・凸凹状	ローラー		・内装薄塗材W		・吹放し	吹付け	上塗材 ・適用する	・凸凹処理	こて		・外装薄塗材S1		・吹放し	吹付け	増塗材 ・適用する	・凸凹処理	こて		・外装薄塗材E		・平たん状	こて		・凸凹処理	ローラー		・内装薄塗材C		・吹放し	吹付け		・凸凹処理	こて		・内装薄塗材L		・平たん状	こて		・凸凹処理	ローラー		・内装薄塗材G		・平たん状	こて		・凸凹処理	ローラー		・内装薄塗材S1		・吹放し	吹付け		・凸凹処理	こて		・内装薄塗材E		・平たん状	こて		・凸凹処理	ローラー		・複層仕上塗材	・複層塗材CE	・吹放し	吹付け		・凸凹処理	ローラー		・可とう系複層塗材CE		・ゆず肌状	ローラー		・凸凹処理	吹付け		・複層塗材S1		・吹放し	吹付け		・凸凹処理	ローラー		・複層塗材E		・吹放し	吹付け		・凸凹処理	ローラー		・複層塗材RE		・吹放し	吹付け		・凸凹処理	ローラー		・複層塗材RS		・吹放し	吹付け		・凸凹処理	ローラー		・防水形複層塗材CE		・吹放し	吹付け	増塗材 ・適用する	・凸凹処理	ローラー		・防水形複層塗材E		・吹放し	吹付け		・凸凹処理	ローラー		・防水形複層塗材RS		・吹放し	吹付け		・凸凹処理	ローラー		・防水形複層塗材RE		・吹放し	吹付け		・凸凹処理	ローラー		・軽量骨材仕上塗材		・吹付け	吹付け		・砂壁状	吹付け		・軽量骨材仕上塗材		・平たん状	こて	
	種類	呼び名	仕上げの形状	工法	備考																																																																																																																																																																																																																																															
	・薄付け仕上塗材	・外装薄塗材S1	・砂壁状	吹付け																																																																																																																																																																																																																																																
・ゆず肌状			ローラー																																																																																																																																																																																																																																																	
・可とう系外装薄塗材S1		・砂壁状	吹付け																																																																																																																																																																																																																																																	
		・ゆず肌状	ローラー																																																																																																																																																																																																																																																	
・外装薄塗材E		・砂壁状	吹付け																																																																																																																																																																																																																																																	
		・ゆず肌状	ローラー																																																																																																																																																																																																																																																	
・可とう系外装薄塗材E		・砂壁状	吹付け																																																																																																																																																																																																																																																	
		・ゆず肌状	ローラー																																																																																																																																																																																																																																																	
・防水系外装薄塗材E		・砂壁状	ローラー	増塗材 ・適用する																																																																																																																																																																																																																																																
		・ゆず肌状	ローラー																																																																																																																																																																																																																																																	
・外装薄塗材S		・砂壁状	吹付け																																																																																																																																																																																																																																																	
		・ゆず肌状	ローラー																																																																																																																																																																																																																																																	
・内装薄塗材C		・平たん状	こて																																																																																																																																																																																																																																																	
		・凸凹状	ローラー																																																																																																																																																																																																																																																	
・内装薄塗材L		・砂壁状	吹付け																																																																																																																																																																																																																																																	
		・ゆず肌状	ローラー																																																																																																																																																																																																																																																	
・内装薄塗材S1		・砂壁状	吹付け																																																																																																																																																																																																																																																	
		・ゆず肌状	ローラー																																																																																																																																																																																																																																																	
・内装薄塗材E		・平たん状	こて																																																																																																																																																																																																																																																	
		・凸凹状	ローラー																																																																																																																																																																																																																																																	
・内装薄塗材W		・吹放し	吹付け	上塗材 ・適用する																																																																																																																																																																																																																																																
		・凸凹処理	こて																																																																																																																																																																																																																																																	
・外装薄塗材S1		・吹放し	吹付け	増塗材 ・適用する																																																																																																																																																																																																																																																
		・凸凹処理	こて																																																																																																																																																																																																																																																	
・外装薄塗材E		・平たん状	こて																																																																																																																																																																																																																																																	
		・凸凹処理	ローラー																																																																																																																																																																																																																																																	
・内装薄塗材C		・吹放し	吹付け																																																																																																																																																																																																																																																	
		・凸凹処理	こて																																																																																																																																																																																																																																																	
・内装薄塗材L		・平たん状	こて																																																																																																																																																																																																																																																	
		・凸凹処理	ローラー																																																																																																																																																																																																																																																	
・内装薄塗材G		・平たん状	こて																																																																																																																																																																																																																																																	
		・凸凹処理	ローラー																																																																																																																																																																																																																																																	
・内装薄塗材S1		・吹放し	吹付け																																																																																																																																																																																																																																																	
		・凸凹処理	こて																																																																																																																																																																																																																																																	
・内装薄塗材E		・平たん状	こて																																																																																																																																																																																																																																																	
		・凸凹処理	ローラー																																																																																																																																																																																																																																																	
・複層仕上塗材	・複層塗材CE	・吹放し	吹付け																																																																																																																																																																																																																																																	
		・凸凹処理	ローラー																																																																																																																																																																																																																																																	
・可とう系複層塗材CE		・ゆず肌状	ローラー																																																																																																																																																																																																																																																	
		・凸凹処理	吹付け																																																																																																																																																																																																																																																	
・複層塗材S1		・吹放し	吹付け																																																																																																																																																																																																																																																	
		・凸凹処理	ローラー																																																																																																																																																																																																																																																	
・複層塗材E		・吹放し	吹付け																																																																																																																																																																																																																																																	
		・凸凹処理	ローラー																																																																																																																																																																																																																																																	
・複層塗材RE		・吹放し	吹付け																																																																																																																																																																																																																																																	
		・凸凹処理	ローラー																																																																																																																																																																																																																																																	
・複層塗材RS		・吹放し	吹付け																																																																																																																																																																																																																																																	
		・凸凹処理	ローラー																																																																																																																																																																																																																																																	
・防水形複層塗材CE		・吹放し	吹付け	増塗材 ・適用する																																																																																																																																																																																																																																																
		・凸凹処理	ローラー																																																																																																																																																																																																																																																	
・防水形複層塗材E		・吹放し	吹付け																																																																																																																																																																																																																																																	
		・凸凹処理	ローラー																																																																																																																																																																																																																																																	
・防水形複層塗材RS		・吹放し	吹付け																																																																																																																																																																																																																																																	
		・凸凹処理	ローラー																																																																																																																																																																																																																																																	
・防水形複層塗材RE		・吹放し	吹付け																																																																																																																																																																																																																																																	
		・凸凹処理	ローラー																																																																																																																																																																																																																																																	
・軽量骨材仕上塗材		・吹付け	吹付け																																																																																																																																																																																																																																																	
		・砂壁状	吹付け																																																																																																																																																																																																																																																	
・軽量骨材仕上塗材		・平たん状	こて																																																																																																																																																																																																																																																	

8 その他	3 ロックウール吹付け	吹付け厚さ (mm) (15.7.3) ホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆
	6	複層仕上塗材の上塗材 (15.5.2)(表15.5.2) ※水生アクリルのつやあり (15.5.2) ・屋内の壁、天井の仕上げ材は、防火材料 (建築基準法の規定に基づき国土交通大臣が定めたもの又は国土交通大臣の認定を受けたものとする。以下同じ) とする。 ・次の場所を除き、防火材料とする。 (15.5.2) ( ) A L Cパネルの内壁目地部の形状 (15.5.4) ※V形目地付き (15.5.7) 所要量等の確認 * 標仕表15.5.4による
	7	吹付け厚さ (mm) (15.7.3) ホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆

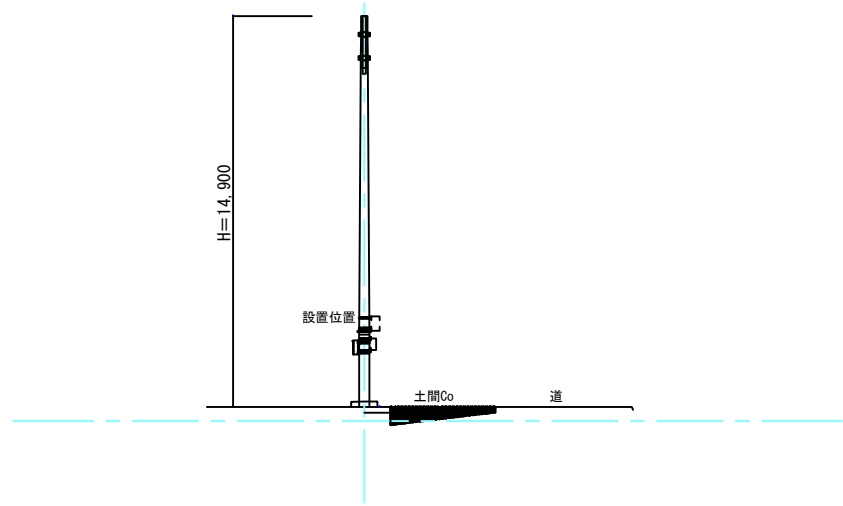
① 関係機関との調整	※電気設備等使用開始に伴う申請関係調整を行う。 ※電源引込に係る経費負担は、請負業者とする。(引込柱・引込線など) ※設置予定地にかかる関係機関との調整調整を行う。 ※その他、本工事に伴う申請関係、協議、調整を行う。												
	② 機器など設置位置	※ドコモ工事分及びそれに関係する部材等については、設置場所等の変更が生じる場合がある。 ※設置場所の変更があった場合、ドコモ提供図面の修正等を行う。 ※設置場所変更に伴う経費負担は、請負業者とする。											
<table border="1"> <tr> <td>工事名称</td> <td colspan="3">携帯電話等エリア整備事業基地局建設工事</td> </tr> <tr> <td>図面名称</td> <td>特記仕様書(2)上栗野</td> <td>N<sup>o</sup>.</td> <td>24-A65K</td> </tr> <tr> <td>DATE</td> <td>H 2 4 ・ 1 1 ・ 6</td> <td>CHECK</td> <td></td> </tr> </table>		工事名称	携帯電話等エリア整備事業基地局建設工事			図面名称	特記仕様書(2)上栗野	N <sup>o</sup> .	24-A65K	DATE	H 2 4 ・ 1 1 ・ 6	CHECK	
工事名称	携帯電話等エリア整備事業基地局建設工事												
図面名称	特記仕様書(2)上栗野	N <sup>o</sup> .	24-A65K										
DATE	H 2 4 ・ 1 1 ・ 6	CHECK											
京丹波町													



上栗野基地局 敷地配置図

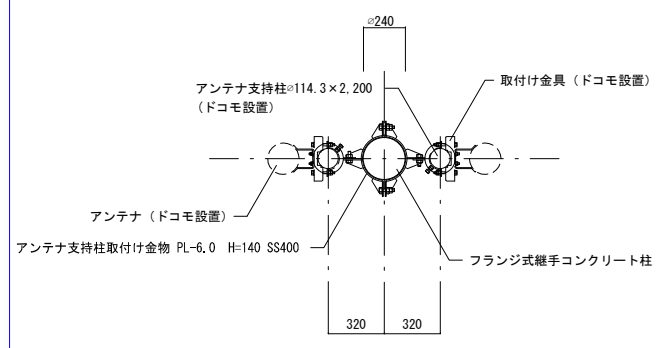
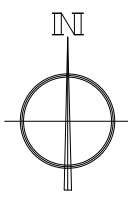


A-A 敷地横断面図 S=1/200

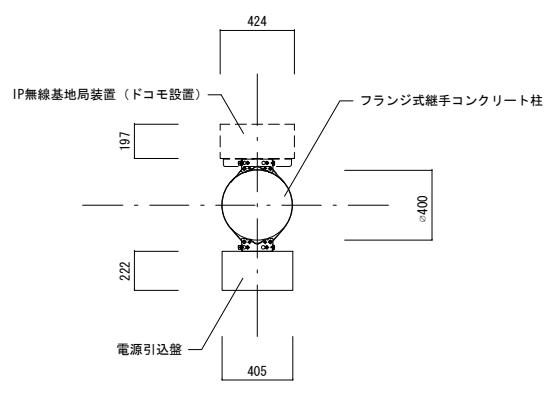


B-B 敷地縦断面図 S=1/200

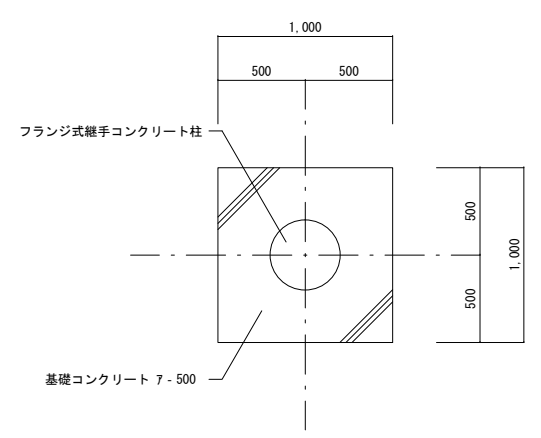
工事名称 携帯電話等エリア整備事業基地局建設工事	図名 上栗野基地局 敷地配置図・敷地横断面図	竣工 平成 年 月 日	特記事項			京丹波町	図番 A-4
	総尺 1/200	変更 年 月 日					



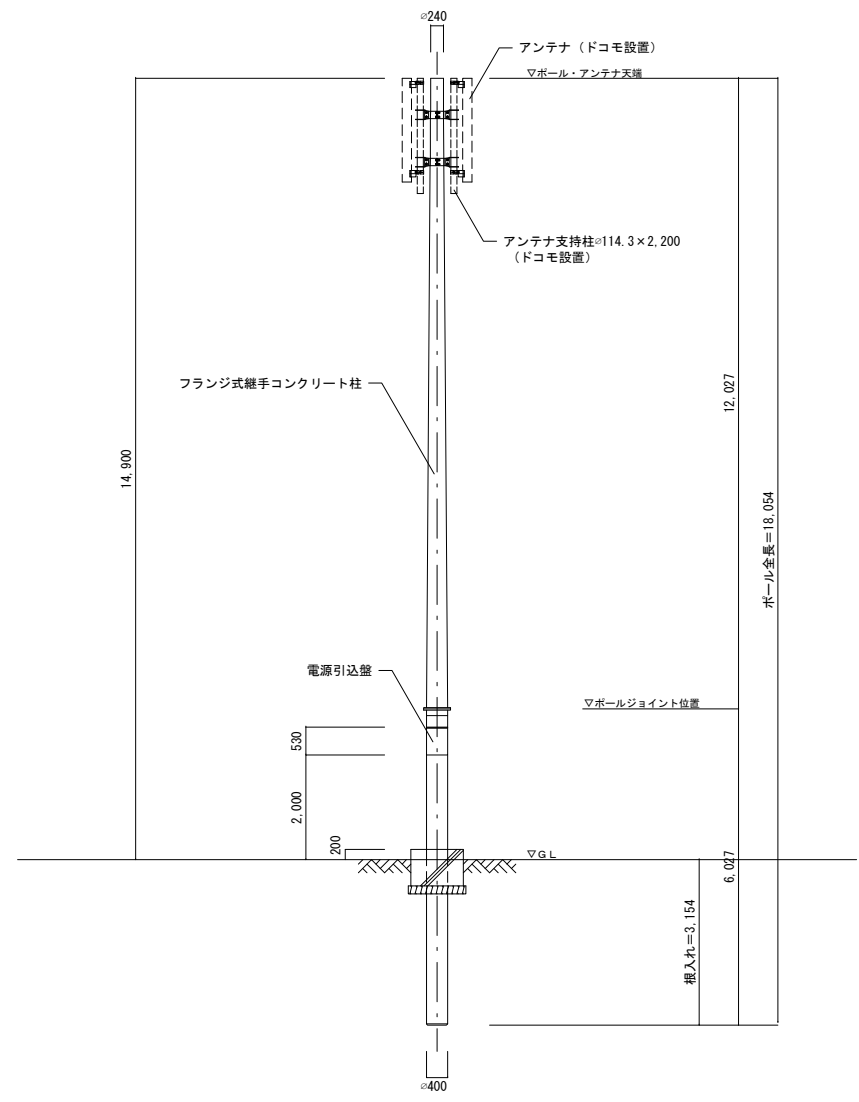
頂部平面図 S=1/30



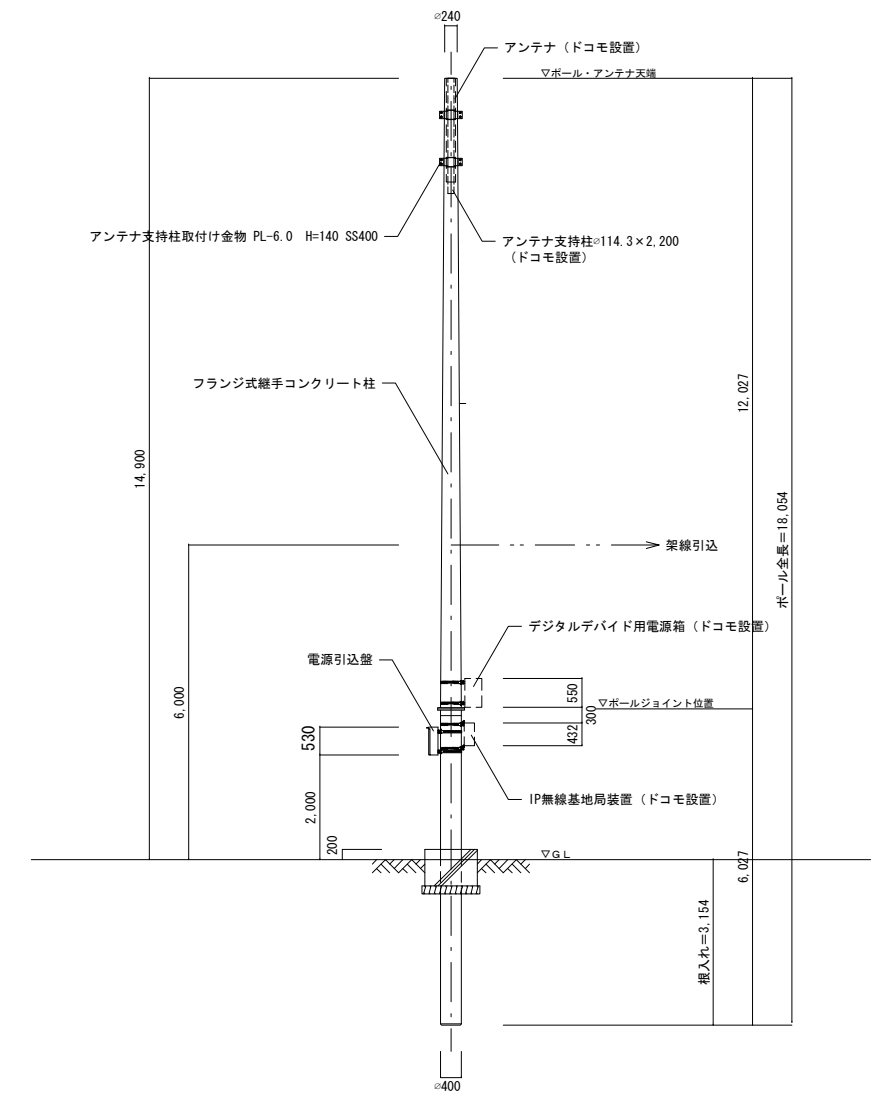
盤部平面図 S=1/30



脚部平面図 S=1/30



南側立面図 S=1/100



東側立面図 S=1/100

工事名称 <b>携帯電話等エリア整備事業基地局建設工事</b>	図名 <b>支持柱詳細図 (上栗野)</b>	竣工 平成 年 月 日	特記事項	京丹波町	図番 <b>A-5</b>
	縮尺 1/100・1/30	変更 年 月 日			

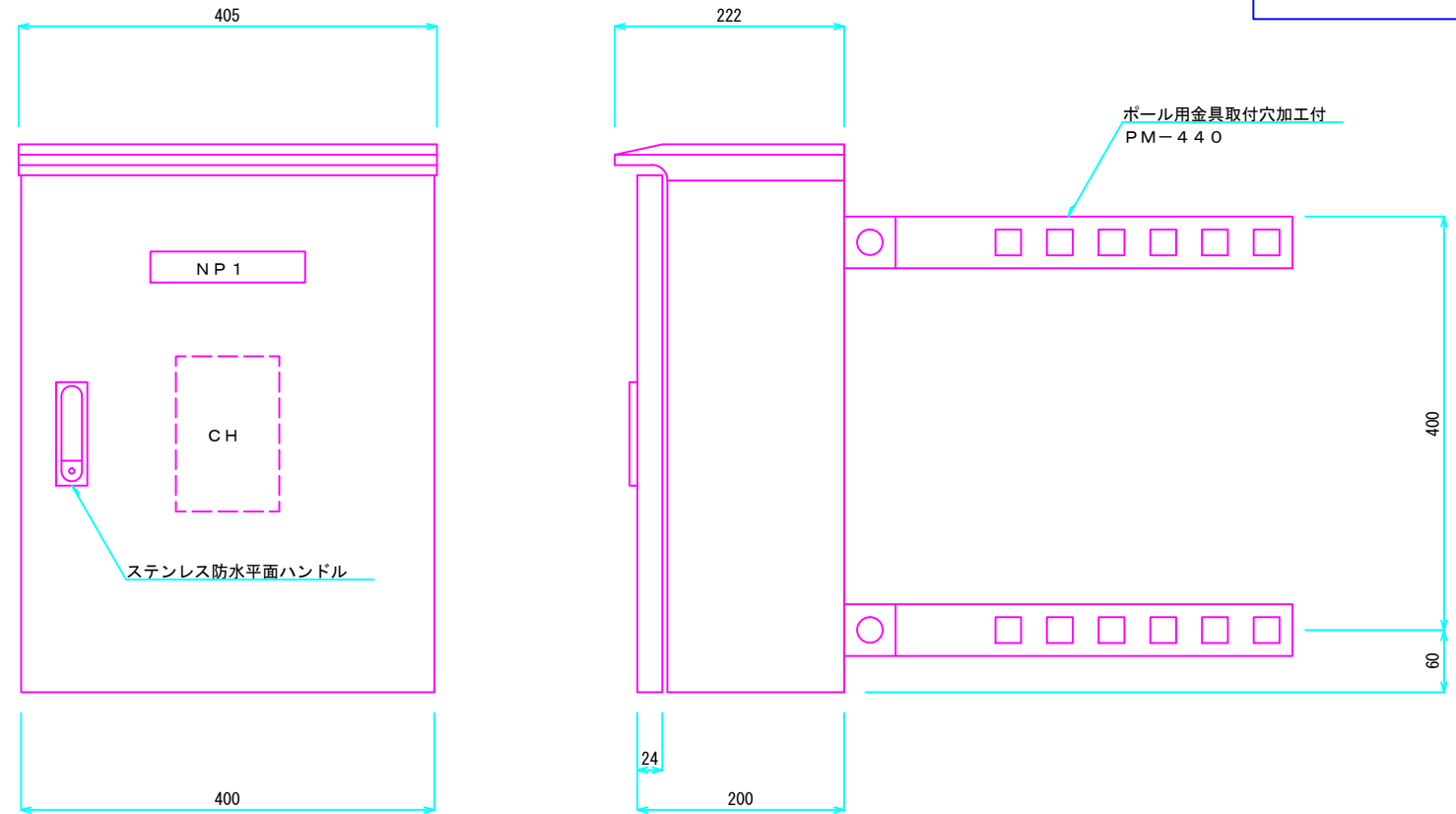
電気設備工事概要

工事名称	平成24年度京丹波町携帯電話等エリア整備事業基地局建築工事
工事場所	京丹波町上栗野
図面枚数	全 2 枚
工事種目	●引込受変電設備工事

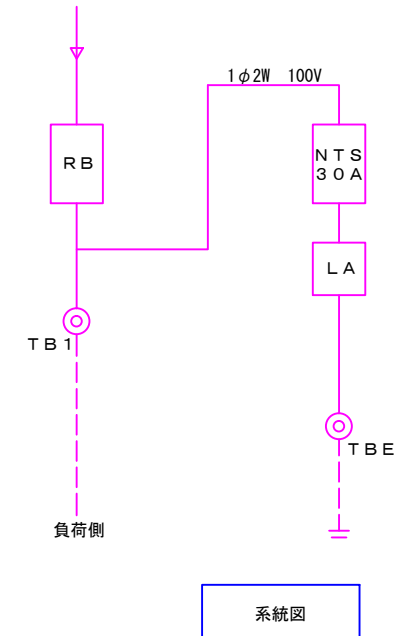
電気設備特記仕様書

A. 総則	本特記仕様書は、国土交通省官房官庁営繕部電気工事共通仕様書（最新版）及び設計図の特記仕様書である。本工事は、A. 現場説明事項、B. 本特記仕様書、C. 設計図D. 共通仕様書により施工する。各記載事項に相異のある場合の優先順位はA. B. C. D とする。本設計図に記載無き事項に於いても、各諸法規並びに現場の状況により当然必要と認められるものは、係員の指示により、請負業者の負担に於いて施工すること。本図書に於いて、質疑の有る場合は、契約前に正しておくこと。又、施工に当たっては、施工前に施工図機器メーカーリスト等、係員の指示する必要書類を係員に提出の上、承認を得ること。
施工基準	
工事写真等	工事写真及び竣工写真は、係員の指示する箇所を撮影し、整理して速やかに提出すること。部数は●ネガー ●製本 1部とする。
竣工図	竣工図は ●原図 ●製本 2部とする。
竣工引渡書類	●機器類取扱説明書 ●各種検査書及び申請許可書 ●備品
特記事項	●印をつけたものを適用する。 イ. 申請関係手続及び手数料は業者負担とする。 ロ. 準拠規則は、電気設備技術基準、内線規程、関係諸官庁の技術基準とする。 ハ. 本設計図に特記なき電線は、600Vビニール絶縁電線とし、極性及び電圧表示が出来る様色別すること。 ニ. 本設計図に特記なき電線管は○鋼製 ○ビニール樹脂製 とする。 ホ. 配線器具類は特殊なものを除き大角型とし、プレー ○新金属製 ○コスモシリーズ ○フルカラー とする。 ヘ. 空配管には全て1.6m/m以上のビニール被覆鉄線を挿入すること。 ト. 設計図に記載なくも所要箇所には適切な接地を施すこと。
B. 工事範囲	●本工事は電力会社柱より●架空引込 ○地中引込 に依り●低圧 ○高圧にて ●引込開閉器 ○屋外キュービクル ○屋内キュービクル ○屋外フレーム組立受変電設備 ○屋内フレーム組立受変電設備を経て低圧配電盤の工事とする。 ●E/D接地施工 ●従量申請

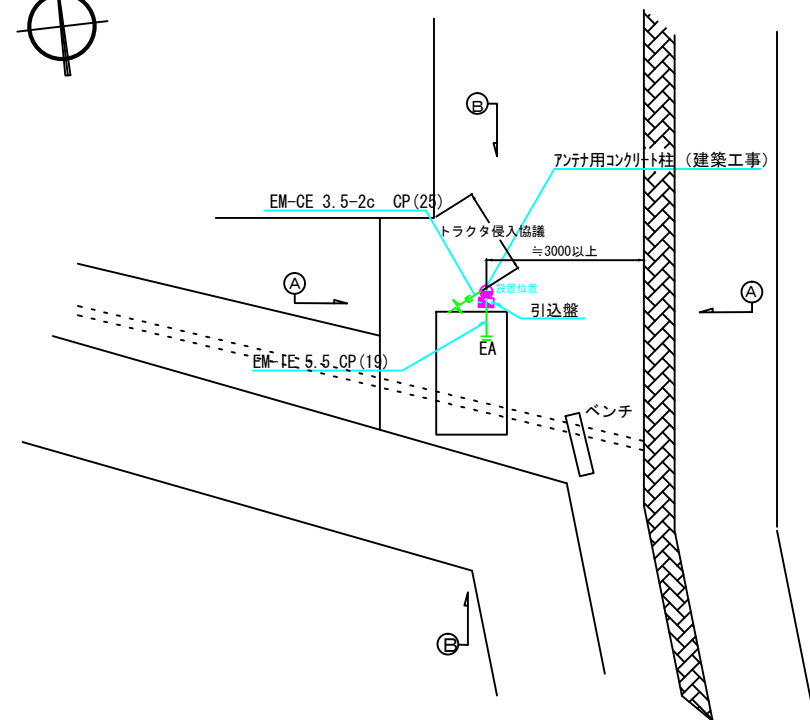
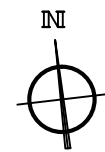
C. 機材メーカー	器材名称	指定メーカー
	電線管及付属品	
	電線ケーブル	
	分電盤	
	変圧盤	
	コンデンサー	
	配線器具	
	照明器具	
	放送器具	
	インターホン	
	テレビ機器	
	自動火災報知器	
	電話機器	
	避雷針	
	発電機	
	空調機	
	換気扇	
	非常警報	



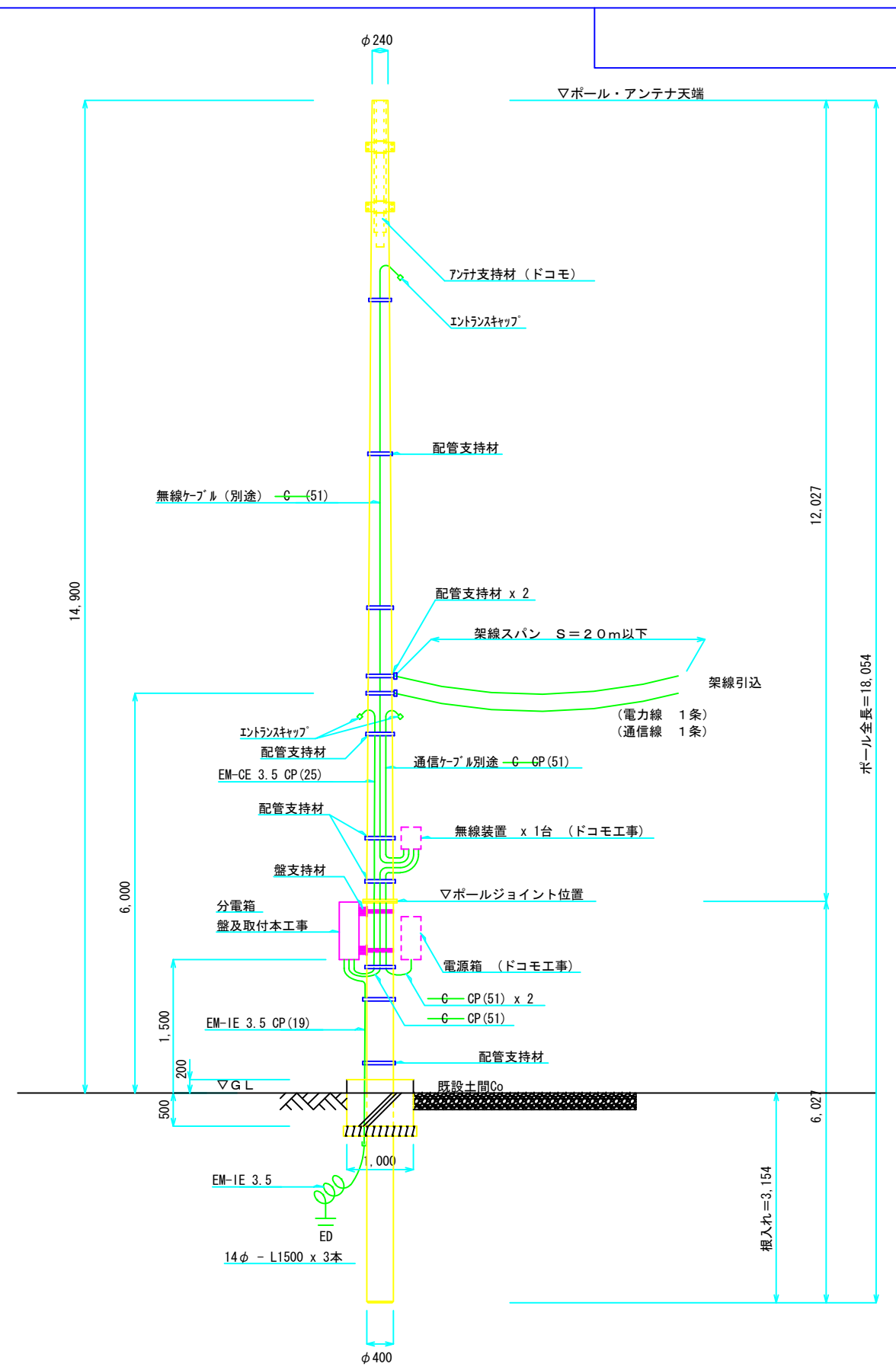
引込盤 屋外型ポール取付	
仕様	
相数・電圧 単相2線 100V	
ボックス 色指定なし	
材質 SUS304 屋外用	
リセットブレーカー RB-50 50AF / 10AT x 1	
NTS ノントリップスイッチ NT52X 2P 30A x 1	
SPD GL-L1F x 1 GL-L2F x 2	
端子台 TB1 TBF-062 2P 30A x 1	
TBE M6 x (150L x 3t) x 1	
装柱金具 PM-440 x 1	
銘板取付 プラスチックエッチングによる表示板 100 x 40	





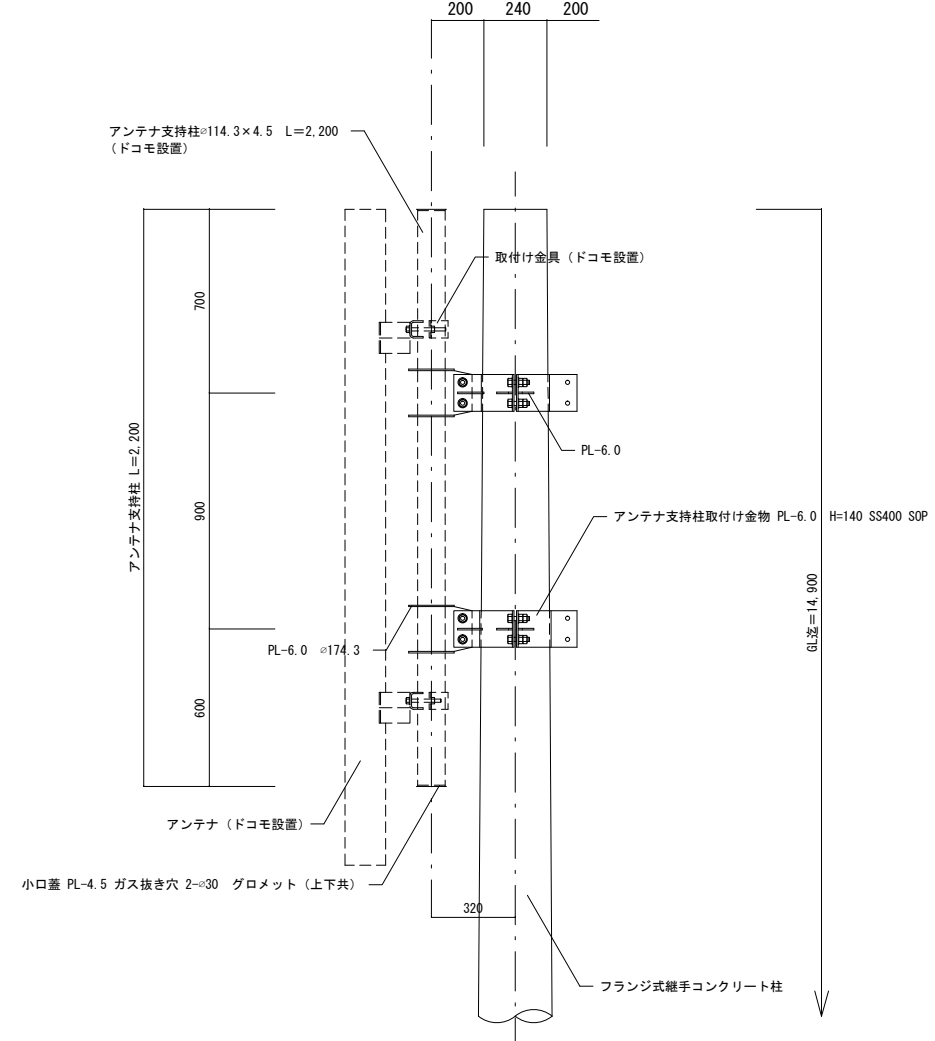
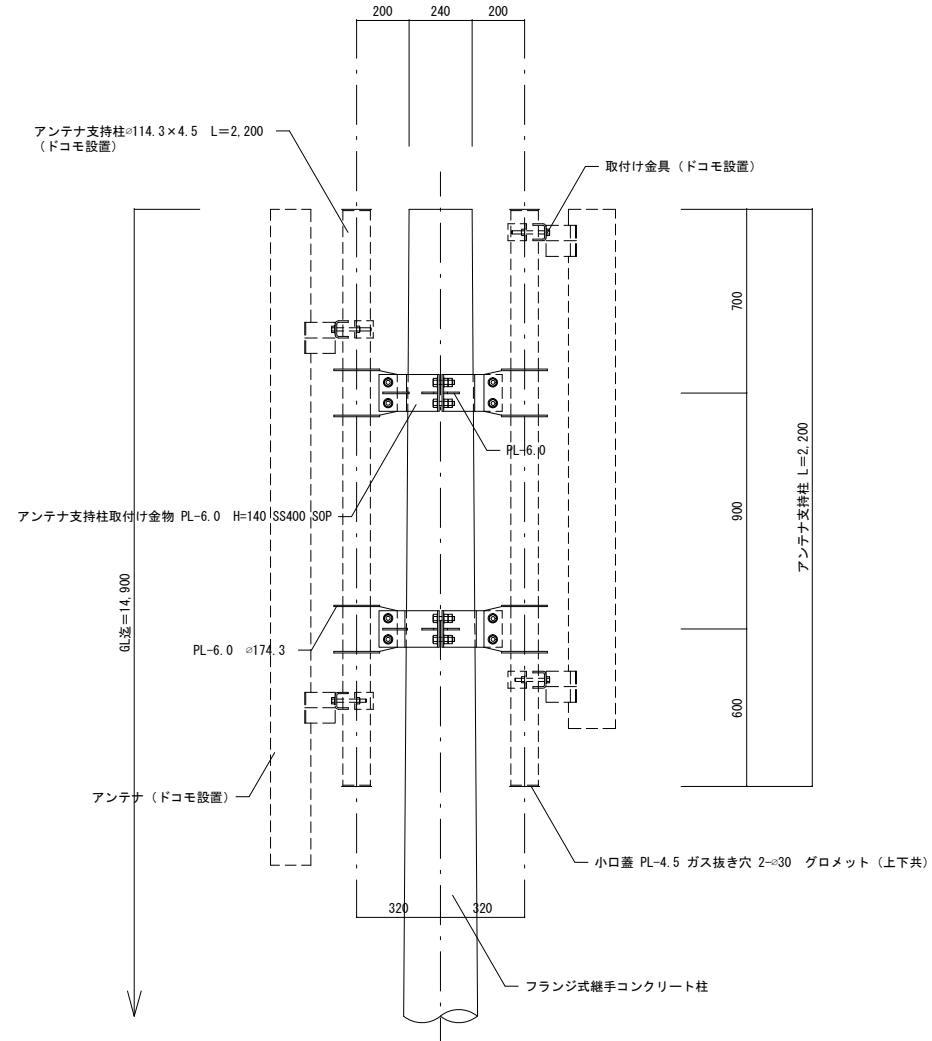
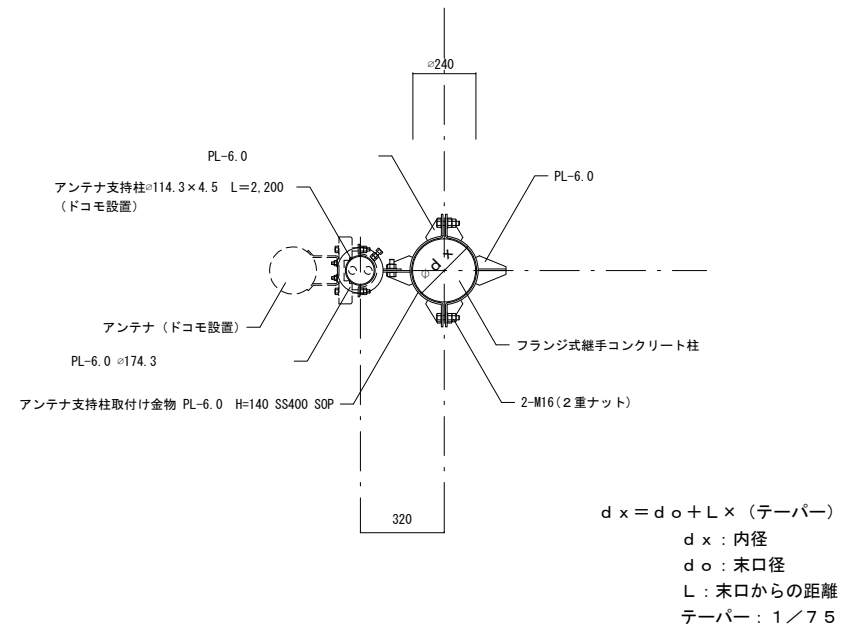
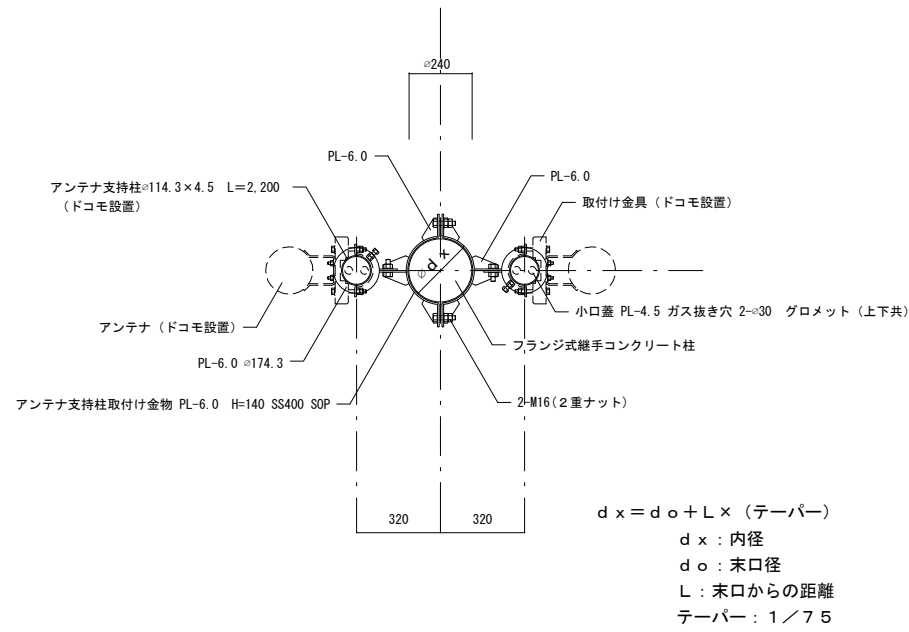


上栗野敷地配置図 S=1/200



S=1/60

工事名称 携帯電話等エリア整備事業基地局建設工事	図名 上栗野敷地配置図	竣工 平成 年 月 日	特記事項			京丹波町	図番 E-2
	総尺 1/200・1/60	変更 年 月 日					



基地局名	2本タイプ	1本タイプ
仏主		○
上栗野	○	

アンテナ支持柱詳細図(2本タイプ) S=1/20

アンテナ支持柱詳細図(1本タイプ) S=1/20

工事名称  
 携帯電話等エリア整備事業基地局建設工事

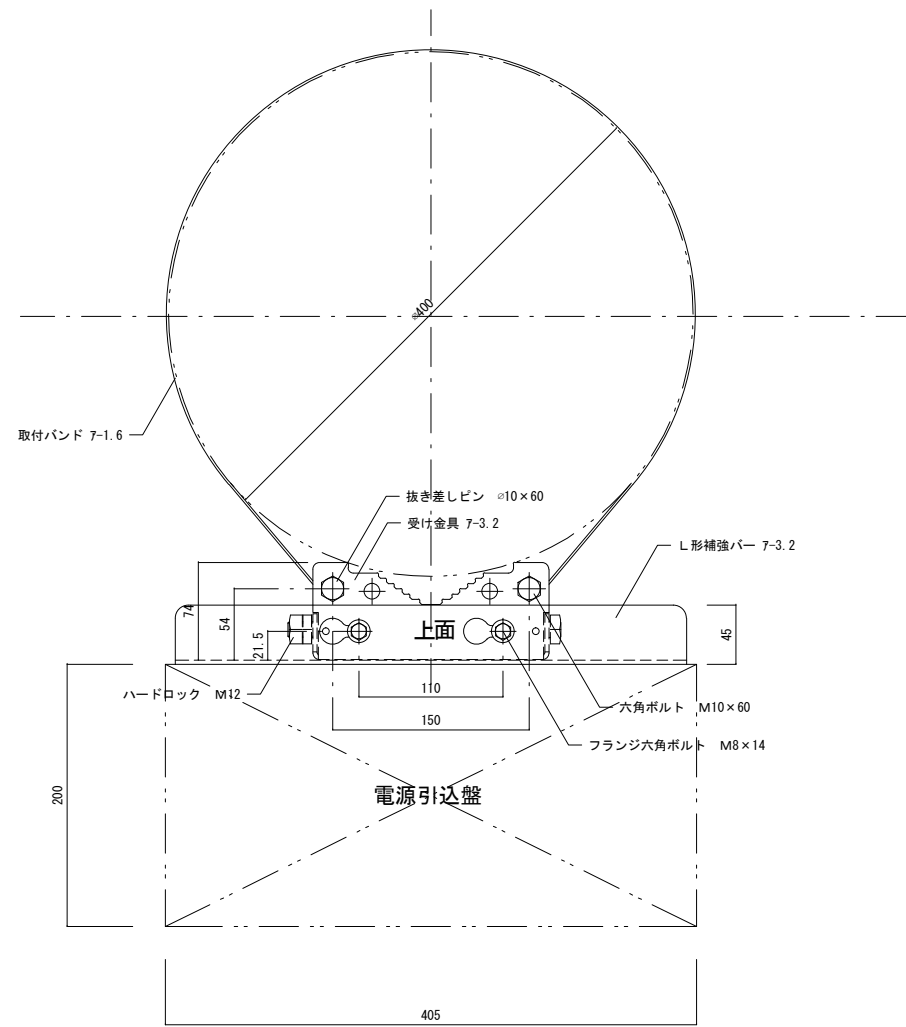
図名  
 アンテナ支持柱詳細図(仏主・上栗野)  
 縮尺  
 1/20

完成 平成 年 月 日  
 変更 年 月 日

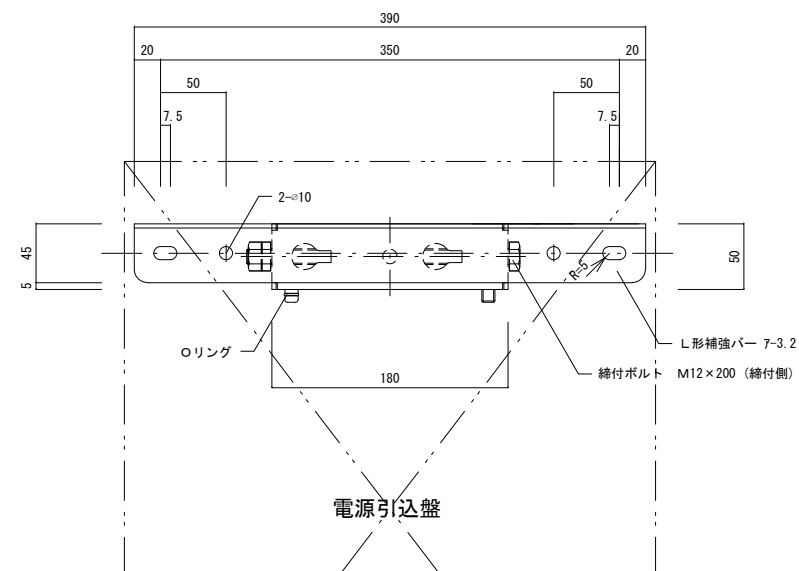
特記事項

京丹波町

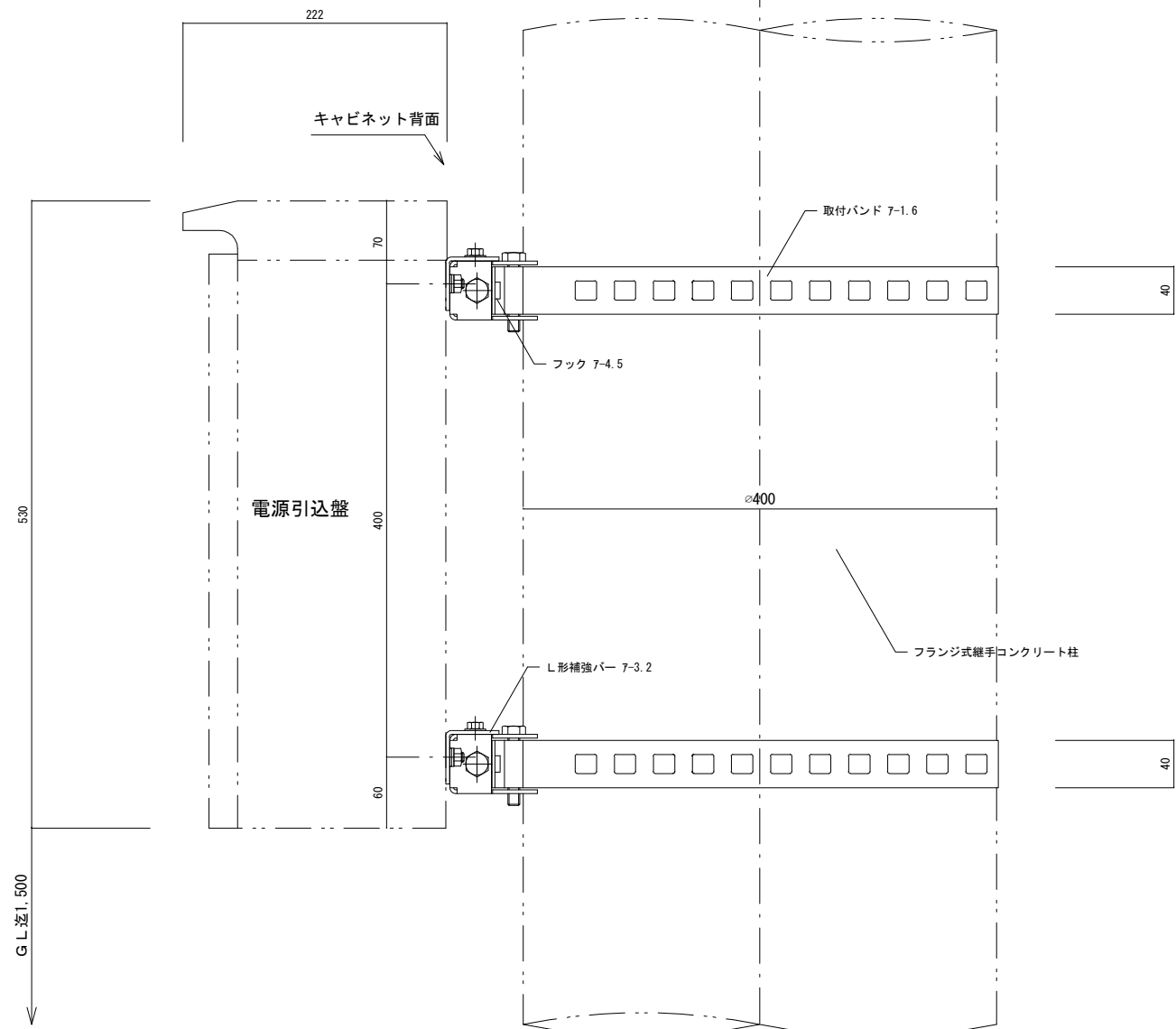
図番  
 E-13  
 枚/内



平面図 S=1/4



正面図 S=1/100



取付詳細図 S=1/4

製品仕様	
材質	受け金具 SPHC
	バンド SPHC
表面処理	L型補強バー-SPHC
製品質量	5.0 Kg (1セット)
色	指定なし

工事名称  
携帯電話等エリア整備事業基地局建設工事

図名  
ポール用金具詳細図 (仏主)

縮尺  
1/4

竣工 平成 年 月 日

変更 年 月 日

特記事項	

京丹波町

図番  
E-14

枚/内